


【オンラインセミナーのご案内】抗体医薬品の研究開発の効率化

高速フローサイトメーターによる、ハイブリドーマや高産生細胞株などのスクリーニングの効率化をユーザー様からの発表を交えてご紹介いたします。

ウェブセミナー開催日：2017年11月30日（木） 16時～17時 

定員：20名

お申し込みは：<http://www.kiko-tech.co.jp/webinar-registration/>

参加費：無料

キーワード：抗体薬品、ハイブリドーマ、高産生細胞株、スクリーニング、研究、開発

※インターネット接続とパソコンがあればご参加いただけます！



iQue® screener PLUS

抗体医薬品の研究・開発を加速させる高速フローサイトメーターiQue®スクリーナーとそのアプリケーション例の紹介



キコーテック株式会社 事業開発部 大石 真久

iQue® スクリーナーは細胞とビーズを同時に扱うことができる高速フローサイトメーターです。測定フォーマットは96ウェルから1536ウェルプレートまでです。本機器には4つの特長、「ハイスループット」「サンプルの微量化」「情報量が多い」「簡単操作」があります。プレゼンテーション前半では機器及び付属ソフトウェア ForeCyt について解説をします。後半では抗体開発に関連した実際のアプリケーション例を3点ご紹介いたします。

- ・Cy-Clone PLUS による抗体産生量の高い細胞株のスクリーニング
- ・種間交差活性も判断可能な QBeads によるマルチプレックススクリーニング（Avacta 社事例）
- ・細胞株構築から機能アッセイまで、抗体開発の様々な段階で利用される iQue®スクリーナー（ModiQuest Research 社事例）

iQue® Screener による GPCR に対するモノクローナル抗体スクリーニング



株式会社エヌビー健康研究所 高山 喜好

近年、構造が複雑な膜タンパク質（GPCR、イオンチャンネル、トランスポーターなど）に抗体医薬開発の標的分子として注目が集まっている。我々は、次世代抗体として GPCR に対する機能性抗体（MoGRAA®）を、線維症、自己免疫疾患治療薬として開発を行っている。こうした、膜タンパク質に対するモノクローナル抗体スクリーニングにおいては、従来の ELISA 法に代わり、標的膜タンパク質を発現した細胞株を用いた高速フローサイトメーターが抗体一次スクリーニングとして導入している。今回、GPCR 抗体の話題とともに iQue® Screener を活用した、GPCR に対するモノクローナル抗体スクリーニングの実例について紹介をする。